



くまがい市議9月議会で質問

温水プールと補聴器購入補助でフレイルと認知症予防を

フレイル（虚弱状態）とは？

●身体的フレイル

筋肉量の減少や運動器官の障害による、移動機能の低下。



●精神的・心理的フレイル

抑うつや意欲低下、認知機能の低下などが代表的な例で、定年退職や配偶者を失ったりすることで引き起こされる。

●社会的フレイル

独居や経済的困窮、外出頻度の低下などが代表的な例で、社会や地域とのつながりの希薄化・孤立することで生じる。

●ヒアリングフレイル(加齢性難聴)

聞き取る機能が衰えた「耳の虚弱」状態。聴覚機能の低下により、コミュニケーションがうまくいかなくなるなど。をきっかけに「作業記憶の低下」「言語疎通性の低下」「聴力低下の自身の無自覚」が原因で家族や医療者、介護者などから「認知機能の過小評価」を受ける場合もある。



市長 温水プールにフレイル予防に有効な手段の一つとして、認知し、財源が、今

市長 今後、アプリの内容等について検討



は、フレイル予防に有効な手段の一つとして、認知し、財源が、今

市長 市民向け講座、自主組織への助言指

熊谷 他の地域も、講演や体操などでは、参加者が固定化・減

や運動は、浮力・水温・湿度・抵抗がポ

体からの卒業を見据えて、ぜひ検討を。

市長 難聴は、様々な程度と種類があり、対応には専門医の診断が必要。高齢者からの相談があれば、適切に医療機関につ

熊谷 3年前も同じ答弁。幸福のハンカ基金など財源はあ

取り組みは？

識の向上や健康の維持・増進を図る。

ていただきたい。

卒中を予防するなど、見への取り組みは？

市長 他市町村における施策について情報収集に努める。

健康寿命を延ばすこと

から、家族や本人が「フレイル」についてよく理解し、予防に取

運動・口腔機能向上を図るプログラムや、講演などで、健康意

この新しい担当者が一

生活に必要な筋肉づく

熊谷 認知症への影響が大きいとされる、加齢性難聴の早期発

健康寿命を延ばすこと

が多い状況にある。

介護予防の観点から、今年度の新規事業として、

討していくことが推

担が減り、より多くの運動ができ、転ば

熊谷 未来に向けて、市民の健康づくりに

健康寿命を延ばすこと

が75、4歳であり、晩年の10年前後は

フレイルリスク該当者を把握し、その対応も今後の課題。

予防・保健衛生の担当者

大きく役立つ、若い人たちにも魅力ある

健康寿命を延ばすこと

健康寿命を延ばすこと

平均寿命は延びているが、健康寿命は男性72、7歳、女性

少及び固定化が課題。昨年度の事業から、

養成など、高齢者医療

大きく役立つ、若い人たちにも魅力ある

健康寿命を延ばすこと

健康寿命を延ばすこと

熊谷 現在、高齢者の平均寿命は延びているが、健康寿命は男

予防活動を委託事業により実施。問題点

悪くても、水の中なら楽に

大きく役立つ、若い人たちにも魅力ある

健康寿命を延ばすこと

健康寿命を延ばすこと

熊谷 現在、高齢者の平均寿命は延びているが、健康寿命は男

予防活動を委託事業により実施。問題点

悪くても、水の中なら楽に

大きく役立つ、若い人たちにも魅力ある

健康寿命を延ばすこと

健康寿命を延ばすこと

熊谷 現在、高齢者の平均寿命は延びているが、健康寿命は男

予防活動を委託事業により実施。問題点

悪くても、水の中なら楽に

大きく役立つ、若い人たちにも魅力ある

健康寿命を延ばすこと

健康寿命を延ばすこと

熊谷 現在、高齢者の平均寿命は延びているが、健康寿命は男

予防活動を委託事業により実施。問題点

悪くても、水の中なら楽に

大きく役立つ、若い人たちにも魅力ある

健康寿命を延ばすこと

健康寿命を延ばすこと



温水プールの活用を

後の人口を考慮すると、現実的な選択肢とは考えにくい。

補聴器購入補助を

日本政府は核兵器禁止条約に調印を！ 新日本婦人の会夕張支部が署名行動

核兵器なくそう！

日本政府は直ちに核兵器禁止条約に調印せよ！

器の禁止から廃絶へと向かっています。日本の世論調査でも7割の人が「日本は条約に参加すべき」と答えています。

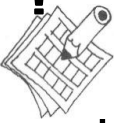
新婦人のメンバーたちは、唯一の被爆国である日本が、核廃絶への先頭に立ってほしいと願い、「日本政府は直ちに調印を」と訴え、署名への協力を呼びかけていました。

新婦人夕張支部は、9月6日、13時30分から14時までの間、コップさっぽろ夕張店の前で、「日本政府は核兵器禁止条約に調印せよ」と訴えました。

ロシアによるウクライナ侵略は、プーチン大統領が繰り返し核兵器の使用を言い放つもとで、危険な状況に直面しています。

日本ではこの危機に乗じて、戦争放棄をうたう憲法九条の改悪や大軍拡をねらい、「核共有」の主張までされています。

核兵器を違法化した「核兵器禁止条約」には、世界66か国が署名しています。世界の流れは核兵



くずさんの夕張歴史散歩(187)

石炭のはなし (黒い川) ②

前々回のこの欄に黒い川について紹介しました。これを読まれた一人の知人から早速の電話がありました。それは「こうゆう歌があるが知っているか」という問い合わせでした。

彼曰く、「義兄は酔いが回ると必ず歌うので、自然と覚えた。しかし、誰が作詞し作曲したか、歌詞は何番あるのか、題名も定かでない。」と言って電話口で口ずさんでくれました。

♪ シホロカベツタ張の 黒き流れ 雪の白さ
山の緑を 写すことなく 圧政の鎖は重く
搾取に倒れし友達の 汗の匂いもする
ああ シホロカベツタ張の 黒き流れ

残念ですが、筆者は初めて耳にした歌でした。
労働歌さかな夕張

炭鉱労働者の街であった夕張では、たたかいの歌が多くありました。しかも実際に坑内に入り、危険な労働に毎日汗した労働者たちが「うたごえサークル」を結成し、多くの歌を生み出しています。

それらの中で歌われた一つでないかと思われる。この歌を知っている方が居ましたら、ぜひご一報をいただきたく、お願いいたします。

生活の川 たたかいの川

ズリ山の項でも書きましたが、炭鉱に住んで石炭の買えない人たちにとって「ズリ山は生活の山」でした。黒い川も又「生活の川」でした。水を含んだ泥のように重い沈粉炭を揚げて干し、袋ひと背負い幾らで、蕎麦屋さんなどの食へ物商店に売っていました。と同時に、右に紹介したように労働者を鼓舞した「たたかいの川」でもあったのです。



岩渕 友「国会かけある記」
参議院議員

母校を訪れて

出身高校から声をかけていただいたので、授業で話をする機会がありました。初めてのことで。そもそもは学校新聞の取材依頼から始まりました。せっかく学校に来るのなら、授業で話してほしいと。高校時代の思い出や議員になったきっかけなどを話しました。

通っていた高校はできたばかりで私は6期生でした。福島市内では当時男子校、女子高が多い中、共学で家から近かったことが決め手となりました。学校での思い出だけではなく、高校時代に影響をうけたことの一つは原水爆禁止世界大会に参加するため初めて広島を訪れ、被爆者の方の話を聞いたこと。

戦争も核兵器もなくしたいという思いは活動の原点でもあり、だからこそ日本共産党に入党した。日本共産党は創立から100年の歴史をもち、作家の小林多喜二など、命をかけて戦争に反対した先輩がいることも話すことができました。

民青同盟の県委員長をしていた時代はリーマンショックで若者の失業が大きな問題となり、署名を集めて県議会に請願を出し採択され、県として臨時雇用をつくったことなど、政治や社会は変えることができることを実感したこと、そして東日本大震災と東京電力福島第一原発事故について、原発をなくしたい、原発事故で被害にあった方々の声を国会に届けるために活動していることも話しました。

政治は身近なこと、おかしいと思ったことに声をあげれば変えられること、少しでも伝わっていたらいいなと思います。